

総合内科

■北川 泉 総合内科主任部長

日本内科学会認定医，
日本内科総合内科専門医・臨床研修指導医，
日本高血圧学会専門医，日本循環器学会専門医，
日本プライマリ・ケア学会認定医・指導医

■小林 修三 副院長，腎臓病総合医療センター長， 内科統括責任者，検査部長

日本内科学会認定医，
日本腎臓学会指導医・専門医，
日本高血圧学会専門医（FJSH）指導医，
病態栄養学会専門医，日本透析医学会指導医

■賀古 眞 臨床研修センター長， 消化器病センター長

日本肝臓学会認定肝臓専門医，
日本消化器病学会認定消化器病専門医，
日本消化器内視鏡学会認定専門医，
日本内科学会認定内科医，
日本人間ドック学会認定人間ドック認定医

■ジョエル ブランチ 臨床研修アドバイザー

■中川 佳子

日本内科学会認定医，
日本内科学会総合内科専門医

■谷川 徹也

日本内科学会認定医，日本救急医学会専門医，
日本内科学会，日本救急学会，
日本プライマリ・ケア学会認定医，
日本プライマリ・ケア学会認定医

■西口 翔

日本内科学会認定医，
日本内科学会総合内科専門医，
日本プライマリ・ケア学会認定医・指導医

■十倉 満

日本内科学会認定医

■伊藤 亮治

日本内科学会認定医

■富山 周作

日本内科学会認定医

■渡邊 晋二

■上原 幸治

■関 健一

■西増 理絵子

■熊谷 知博

■清水 大

■新津 敬之

■平田 有美恵

■天目 純平

■宮園 翔

総合内科

はじめに

当院の総合内科は2005年4月より，内科統括部長小林修三副院長のもと北川泉，守矢英和が内科部長に就任し，新体制でスタートしました．それまでの内科診療行為は，昭和63年11月の当院開設時には「内科」として内科全般を担当していました．その後日々細分化，向上化されていく医学知識や医療技術に対応していく必要性から，一般内科を担当する科以外に，新たに神経内科，腎臓内科，血液内科，リウマチ科などの各専門内科を標榜する科が新設されていきました．しかし専門内科必要性が進んでいく中，救急病院でのニーズに応じる形で，臓器にこだわらず，全人的医療を中心とした医療を率先し，そしてそれぞれの専門内科と連携を持ちながら内科を取りまとめる科として，当総合内科は誕生しました．我々内科医全員は，「specialistである前にgeneralistであれ」という精神を大事にしています．

当科の特色と活動

外来診療，入院診療，研修医教育を3本柱とし，全人的医療を心がけております。最先端の専門分化の進んだ現代医療の狭間といえる部分も大事にしながら，患者さん中心の医療を行っていく理想の医師像を追求していこうと日々努力しております。私たちは総合内科のみで患者さんが本当に満足できる医療を提供できるとは考えてはいません。総合内科と専門内科がうまくかみ合っこそ初めて，患者さんが本当に満足できる医療の提供が達成できるものと思っております。外来診療においては，当科は内科新患外来を担当することにより，「内科」の外来を担っております。現在では，総合内科のみならず専門内科の先生方も内科と顔である内科外来を皆で担っております。夕診も同様に対応しております。また当科ではER，他科からのコンサルト，他院からの直接の窓口も担っております。入院においては，専門的な診断，治療が必要な場合は，各専門医の協力，指導を受けることができるスタイルをとっています。一方，研修医教育においては，臨床教育指導医のブランチ先生との討論が行われており，また国内外の優れた指導医を多く招待し，病棟回診，症例検討，医学講義も行っています。一流の臨床家の診療技術や技能に接する中で，より新しい価値感による知的刺激を受けながら，常に診療の質を高める努力をしています。2005年に設立して以来，まだまだ試行錯誤の連続ではありますが，今後もより良いものを取り入れ成長し，世界に向けて情報を発信していきたいと思っております。

過去から2014年度までの歴代チーフレジデントの動き

2005年総合内科が誕生してから歴代チーフレジデントは，2007年岡村暢人，2008年の福田真，2009年阿

多智之，2010年度は川島彰人，2011年度は西口翔が担当しました。2012年度はチーフ不在の年となりました。2013年は，十倉満，和足孝之，渡辺貴之の3人での体制となり，2014年は，佐藤淑，角谷拓哉，所晋之助，増田作栄が栄えあるチーフレジデントとして選ばれました。

2014年の学術業績

(1) 論文発表

1. 和足孝之，稲田悠，松本謙太郎，志水太郎，北川泉，徳田安春．誤診学のススメ-DEM International Conferenceに参加して．JIM 2014；vol.24 no.2 2014-2：166-167.
2. 北川泉．メディクイズ 63歳男性．咽頭痛，発熱，頭痛．日経メディカル2014；2014年3月号：83-84
3. 角谷拓哉，松浦亮，大竹剛靖，守矢英和，司会（渡辺貴之）．呼吸苦と体動困難で救急受診．日経メディカル2014；2014年3月号：107-111.
4. 北川泉．信頼関係から全ては始まる．電子版エッセイ2014 Medical Finde内科医の道2014；2巻1号第111回（2013.12）：155-155.
5. 堂本佳典，渡辺貴之，小林修三，北川泉，杉本栄康，菅波由有．再受診例に隠れる重大疾患を見逃すな．日経メディカル2014；2014年5月号 No.558：105-108.
6. 根本隆章，松本謙太郎，志水太郎，北川泉，徳田安春．SHM2014（Society of Hospital Medicine：病院総合学会）に参加して．JIM 2014；vol.24 no.7 2014-7：675-676
7. 北川泉，川田純也．メディクイズ 68歳男性．急性発症のめまい，ふらつき．日経メディカル2014；2014年7月号第560号：83-84.
8. 富山周作，松浦亮，杉本栄康，（司会 角谷拓

- 哉) . 咳嗽が持続, 呼吸困難感でERを受診. 日経メディカル2014;2014年7月号第560号:108-112.
9. 和足孝之. 赤いカメレオン!. JIM2014 ; vol.24 no.8 2014-8 : 696-699.
 10. 十倉満. のど痛いねん!. JIM2014 ; vol.24 no.8 2014-8 : 700-702
 11. 渡辺貴之. 手足は病気を語る. JIM2014 ; vol.24 no.8 2014-8 : 704-705
 12. 西野宏一. 初キスは苦い味. JIM2014 ; vol.24 no.8 2014-8 : 706-707
 13. 北川泉, 谷川徹也, 十倉満. ジェネラル魂! 座談会 病院勤務医の新たなキャリア「ホスピタリスト」を目指そう. 日経メディカルcadetto 2014 ; No.3Autumn : 26-29.
 14. 北川泉, 川田純也. MEDI QUIZ【初期診療】 37歳男性. 頭痛. 日経メディカル2014 ; 2014年11月号第564号 : 75-76.
 15. 西口翔. Infected aortic aneurysms presenting with night sweats despite negative blood cultures. BMJ CASE REPORTS ; 6 November 2014 :
 16. T Watari, T Shimizu, Y Tokuda. Rupture of megadolicho basilar artery anomaly. BMJ CASE REPORTS ; 19 November 2014 :
- (2) 学会発表
1. 中川将視, 西口翔, 中野秀比古, 谷川徹也, 中川佳子, 田口雄一郎, 菅波由有, 北川泉 : 顔面と上肢の異常運動を生じた熱中症による低Na血症の1例. 第603回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014, 2.
 2. 黒田駿, 魚嶋晴紀, 吉岡和博, 増田作栄, 北川泉, 賀古眞 : C型肝硬変に合併したToxic Shock Like Syndromeの1例. 第603回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014, 2.
 3. 稲田悠, 西口翔, 菅波由有, 徳田安春 : 急性肺血栓塞栓症の診断遅延に関連する因子の検討. 第111回日本内科学会総会, 東京, 2014, 4.
 4. 上田明日美, 玉井洋太郎, 稲垣俊一郎, 神戸栄美子, 田中江里 : 多発性骨髄腫の診断契機と予後に対する影響の検討. 第111回日本内科学会総会, 東京, 2014, 4.
 5. 谷川徹也, 近藤晃, 渡邊晋二, 西口翔, 菅波由有, 川田純也, 小林修三 : 当院におけるウェルニッケ脳症の検討. 第111回日本内科学会総会, 東京, 2014, 4.
 6. 寺根亜弥, 佐藤淑, 西口翔, 北川泉, 川田純也 : 難治性の嘔吐と吃逆で発症した視神経脊髄炎の1例. 第605回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014, 5.
 7. 松本陽介, 魚嶋晴紀, 北川泉, 賀古眞 : 経皮経肝胆道鏡下レーザー破石術にて治療しえたRoux-en-Y再建後総胆管結石症の1例. 第605回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014, 5.
 8. 河野伸次, 西口翔, 十倉満, 谷川徹也, 中川佳子, 田口雄一郎, 北川泉 : 臨床経過と初期の画像診断が解離した化膿性脊椎炎の1例. 第610回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014, 11.
 9. 黒田駿, 関根一朗, 西口翔, 川田純也, 北川泉 : 異常呼吸と四肢麻痺を主訴に末梢神経障害が疑われた1例. 第610回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014, 11.
 10. 佐藤充晃, 船木裕, 魚嶋晴紀, 北川泉, 賀古眞 : レジオネラ肺炎に対する検査と当院での症例検討. 第611回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014,
 11. 成志弦, 伊藤亮治, 西口翔, 十倉満, 谷川徹也, 田口雄一郎, 北川泉, 川田純也 : 複視を伴う無菌性髄膜炎の1例. 第611回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014, 12.
 12. 高田卓磨, 関健一, 伊藤亮治, 田口雄一郎, 谷

-
- 川徹也, 北川泉, 吉澤和希: 大動脈炎症候群に皮膚型結節性多発動脈炎を合併した1例. 第611回日本内科学会関東地方会, 東京, 2014, 12.
13. 富山周作, 西口翔, 谷川徹也, 中川佳子: 急性期総合病院における結核患者の特徴. 第5回日本プライマリ・ケア連合学会, 岡山, 2014, 5.
14. 角谷拓哉, 西口翔, 谷川徹也, 田口雄一郎, 中川佳子, 菅波由有, 北川泉: 左上肢不随意運動から診断に至った壊死性筋膜炎の1例. 第5回日本プライマリ・ケア連合学会, 岡山, 2014, 5.
15. 藤村一軌, 仲鉢英夫, 久保田聡, 西口翔: 高齢者を対象とした急性期総合病院におけるジゴキシン血中濃度の実態調査と至適投与量の検討. 第5回日本プライマリ・ケア連合学会, 岡山, 2014, 5.
16. 今井亮介, 原周平, 吉岡和博, 十倉満, J Branch 北川泉: A Japanese male with purpura fulminans caused by *Neisseria meningitidis* leading to multiple subtotal limb amputations. 米国内科学会日本支部年次総会2014, 京都, 2014, 5-6.
17. 中野秀比古, 和足孝之, 北川泉, 徳田安春: Etiology of Hypercalcemia in an acute care hospital: its Comparison between elderly and young patients. 米国内科学会日本支部年次総会2014, 京都, 2014, 5-6.
18. 十倉満, 細川恭祐, 北川泉: A case of metastatic meningitis carcinomatosa that spread from a gastric carcinoma nine years after distal gastrectomy. 米国内科学会日本支部年次総会2014, 京都, 2014, 5-6.
19. 稲田悠, 西口翔, J Branch: Subacute bacterial endocarditis associated with roteinase-3-antineutrophil cytoplasmic antibody positive serologu. Diagnostic Error In Medicine 7th International Conference, Atlanta, 2014, 9.
20. 北川泉, 佐藤淑, 富山周作, 和足孝之, 西口翔: Anchored to an uncomfortable diagnosis pivot and cluster strategy revisited. Diagnostic Error In Medicine 7th International Conference, Atlanta, 2014, 9.
21. 佐藤淑, 西口翔, J Branch, 和足孝之, 富山周作 北川泉: Unremitting vomiting as a principal symptom of neuromyelitis optica. Diagnostic Error In Medicine 7th International Conference, Atlanta, 2014, 9.
22. 富山周作, 西口翔, 佐藤淑, 和足孝之, 北川泉: Pulmonary tuberculosis masquerading as urinary tract infection in japanese older adult with malnutrition. Diagnostic Error In Medicine 7th International Conference, Atlanta, 2014, 9.
23. 和足孝之, 佐藤淑, 稲田悠, 富山周作, 北川泉, 徳田安春: Not seeing the forest for the trees. Diagnostic Error In Medicine 7th International Conference, Atlanta, 2014, 9.